



でわかる！



コーポレートサイト・クラウド

ShareWith®

シェアウィズ



2023年12月～

野村インベスター・リレーションズ株式会社

*株式会社DataSign「教えてURL 上場企業CMS調査レポート2022年8月度」から、サーバーインストール型CMSを除いたクラウド型CMSの導入企業数。

*クラウド型CMSとは、SaaS（CMSとサーバーを一体としたサービス形態）で提供されているものを指し、サーバーのみ利用、部分的利用は含まない。

*SaaSの判定はドメインシグナルの検出、およびDNSのCNAMEレコード参照による。

STRICTLY PRIVATE AND CONFIDENTIAL

© Nomura

コーポレートサイトをもっと自由に



「ShareWith」は、

コーポレートサイト運営のDXを実現する

「コーポレートサイト・クラウド」です。

「Web会社依存」「不自由な更新」「脆弱な保守」

の三大制約から運営チームを解放し、

自由に生産性の高いサイト運営を実現します。



ShareWith利用企業の評価（導入1年以上）

Q「ShareWith」を導入したことで、自社Webサイト運営の
自由度や生産性は高まりましたか？



サイト運営責任者

「自由度が向上した」

87.5%

「生産性が向上した」

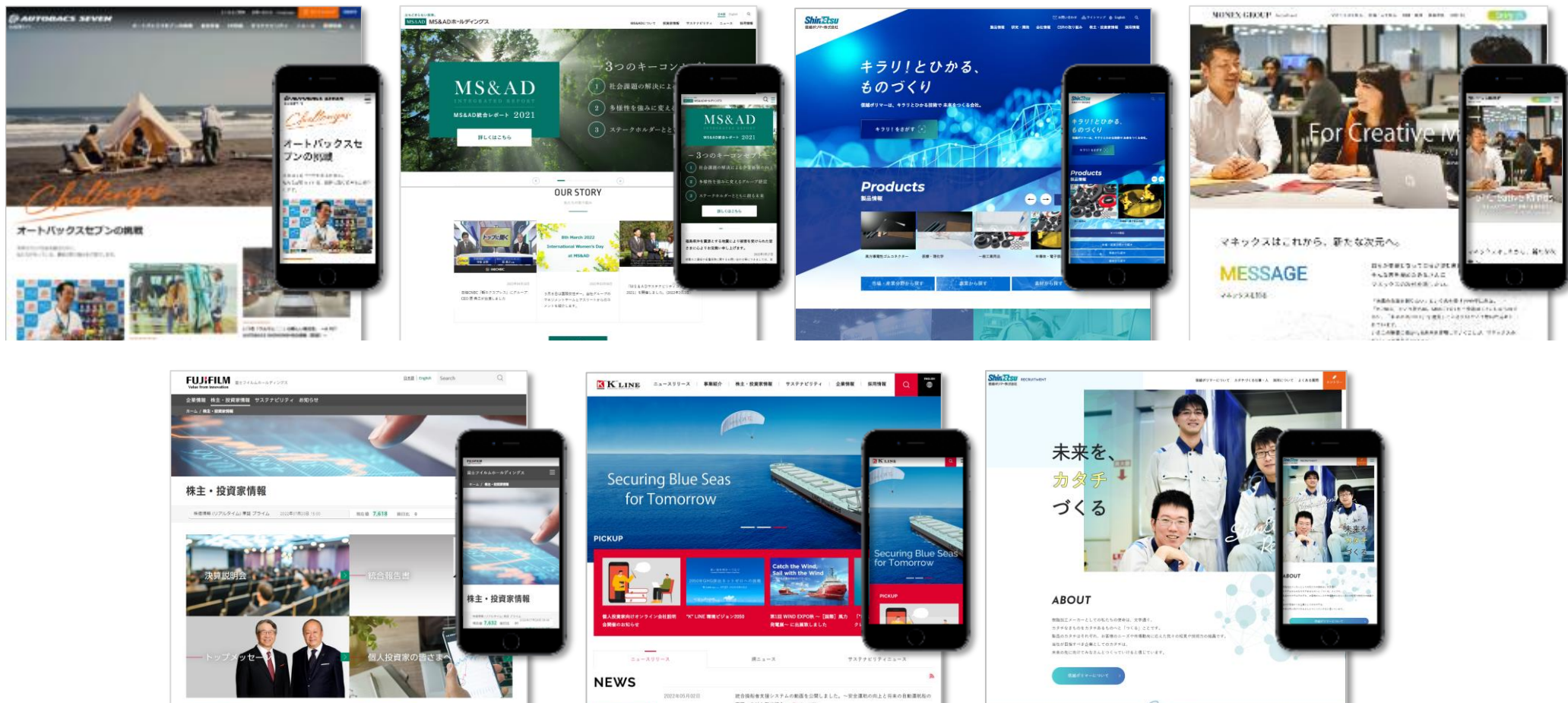
86.3%

ShareWith推奨度アンケート2020

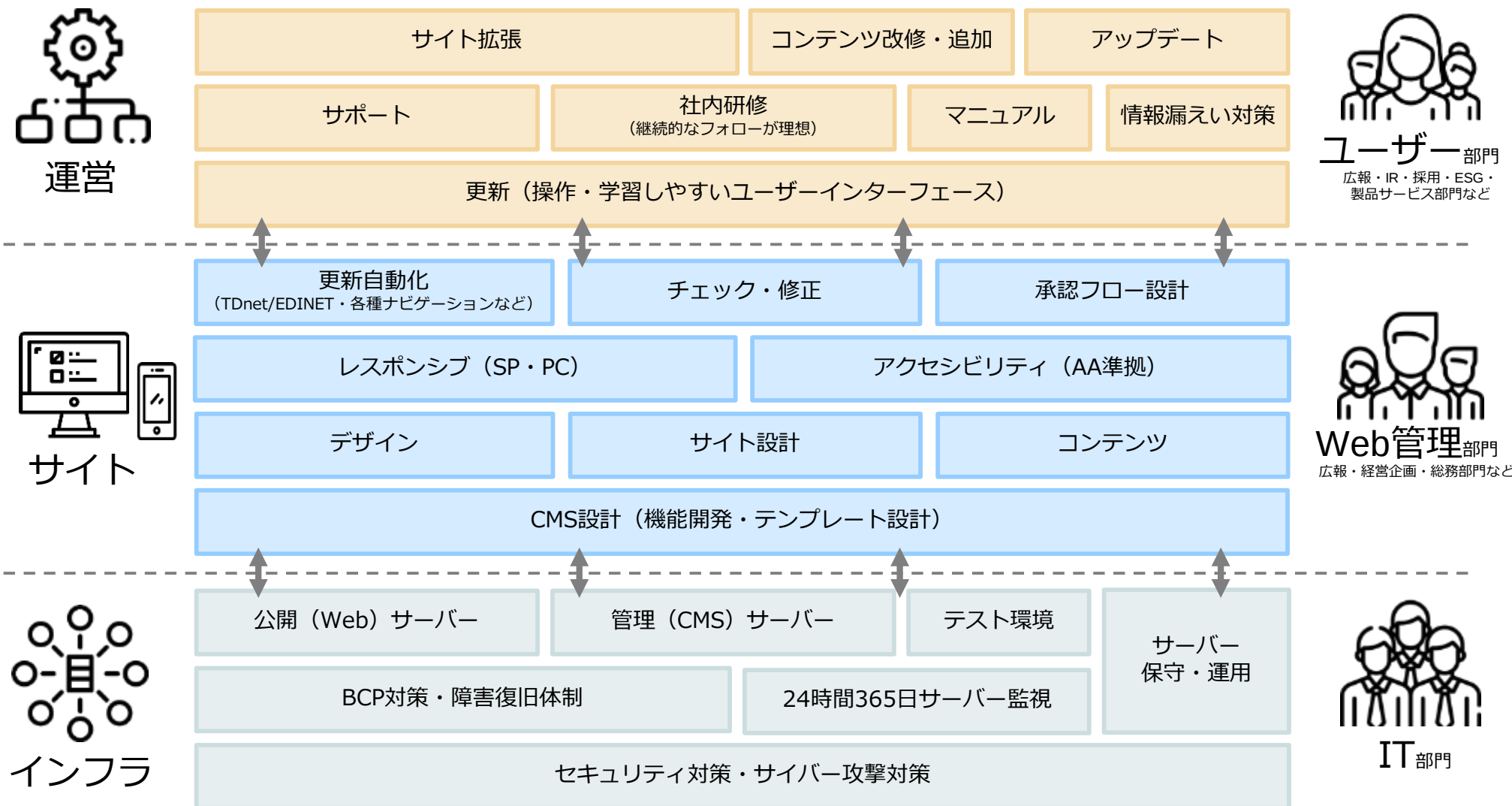
「ShareWith」のカバー範囲

ほぼすべての企業サイトをカバー。

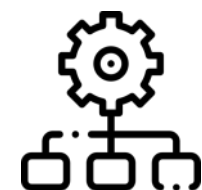
～ 製品サービス、広報、IR、サステナビリティ、採用、統合レポート、社内報、会員制サイトなど ～



サイト運営 3つのレイヤーすべてをカバー。



サイト運営 3つのレイヤーすべてをカバー。



運営

サイト拡張

コンテンツ改修・追加

バージョンアップ

サポート

社内研修
(継続的なフォローが理想)

マニュアル

情報漏えい対策

更新 (操作・学習しやすいユーザーインターフェース)



ShareWith®

ひとつでOK

サイト運営の
業務負担、コスト、リスクを極少化



サイト

更新自
(TDnet/EDINET・各社)

デザ

コー設計

テンツ



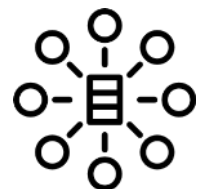
ユーザー部門

広報・IR・採用・ESG・
製品サービス部門など



Web管理部門

広報・経営企画・総務部門など



インフラ

公開 (Web) サーバー

管理 (CMS) サーバー

テスト環境

サーバー
保守・運用

BCP対策・障害復旧体制

24時間365日サーバー監視

セキュリティ対策・サイバー攻撃対策



IT部門

「コンテンツに自信がない」企業もカバー。

貴社向け「コミュニケーション戦略チーム」組成

— 年間契約型（1年～3年）のオプションサービス —

適時開示以外の
情報がない

マネジメントの
顔が見えない

資料をただ
貼っているだけ

自社ビジネスが
理解されにくい

コンテンツを作れる
人材が不足

貴社の現状にフィットする「コミュニケーション戦略チーム」を組成し、

経営、事業、採用等の社内外コミュニケーション上の課題を

実績豊富な野村IRのスペシャリストが解決します。

共に考え共に悩む「創発スタイル」によるプロジェクト進行のため、

貴社運営メンバーの能力開発にもつながります。

コミュニケーション
アドバイザー

ストラテジック
プランナー

ブランディング
コンサルタント



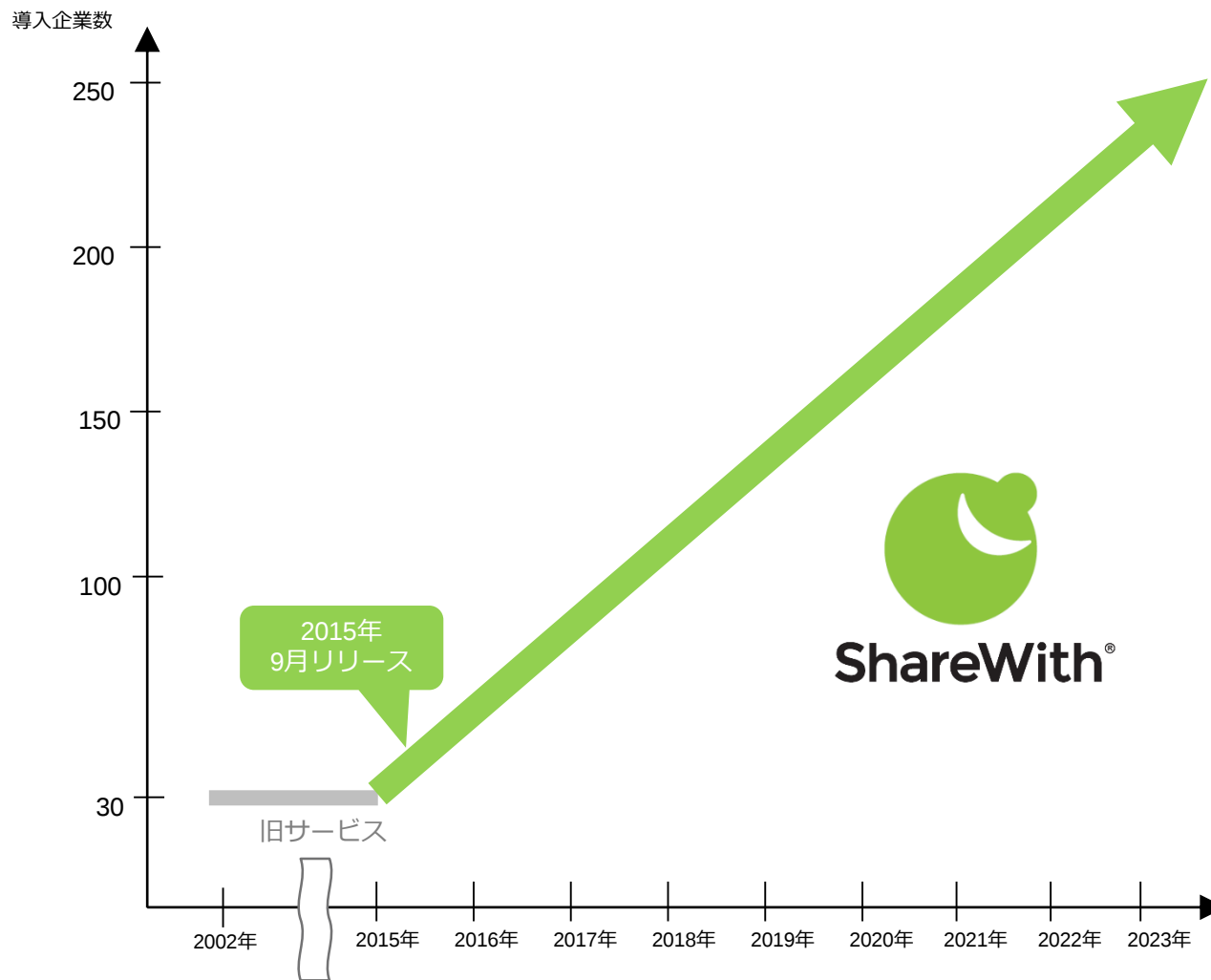
エディター

ライター

クリエイター

「こういうものが欲しかった！」

ユーザー部門、Web管理部門、IT部門から多大な支持



上場企業を中心に

230

社

が現在ご利用中！



*株式会社DataSign「教えてURL 上場企業CMS調査レポート2022年8月度」から、サーバーインストール型CMSを除いたクラウド型CMSの導入企業数。

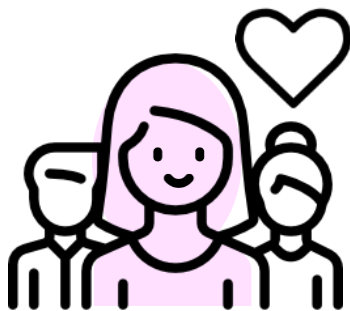
*クラウド型CMSとは、SaaS（CMSとサーバーを一体化したサービス形態）で提供されているものを指し、サーバーのみ利用、部分的利用は含まない。

*SaaSの判定はドメインシグナルの検出、およびDNSのCNAMEレコード参照による。

サイト運営チームに支持される 7つの理由

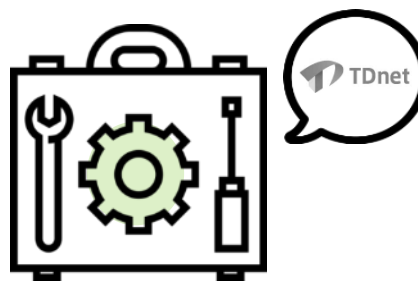
サイト運営チームに支持される 7つの理由

理由 1



社内共有しやすく、
直感的で生産性が高い操作性

理由 2



コーポレートサイトに
欲しいものがすべてある

理由 3



手持ちコンテンツだけで
デジタル営業へステップアップ

理由 4



デザインもレイアウトも
自由自在

理由 5



圧倒的なスピードで
移行・構築

理由 6



金融機関からも選ばれる
強靱なクラウドインフラ

理由 7



運営チームを
支えるサポートデスク



理由 1

社内共有しやすく、直感的で生産性が高い操作性

理屈じゃない。ページをそのものを「触る」感覚。

選択肢は大きく2つのみ



触りたいところをクリックするだけ





理由 1-2

社内共有しやすく、直感的で生産性が高い操作性

運営メンバーに負担をかけない安心・安全の仕組み。

よく使うテンプレートは
たった1つ。
全ページ共通の操作性



数字を打ち込むだけでグラフを
自動生成

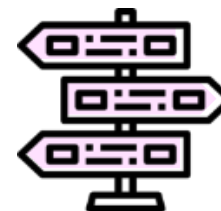
棒グラフ | 円グラフ | 折れ線グラフ | 積み上げグラフ



「テストプレビュー」
により本番サイト同環境で
すぐチェック



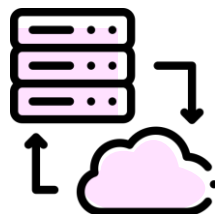
タイトル・ナビ・リンクの
自動追従で整合性をずっと維持



部門別のアクセス制限で
誤操作を予防



ページごとに最大5世代分の
状態を保存



公開・編集をロック
意図しない編集や削除等を予防



「先祖帰り」が起きない仕組み
アップ経路一元化





理由 2-1

コーポレートサイトに欲しいものがすべてある

「AA準拠」のWebアクセシビリティをビルトイン。



- 面倒な調査、コンサル、改善等のプロセスは一切不要。CMSそのものにアクセシビリティを実装済み。
- グループの複数サイトも大規模サイトも、CMS乗り換えサービスで短期間でまとめて移行可能。
- 日本JIS規格「JIS X 8341-3」（国際規格WCAG 2.0）の「適合レベルAA」準拠。
- 制作会社向けアクセシビリティ対応「デザインガイドライン」を完備。
- 難易度の高いアクセシビリティ対応フォームや、Webアクセシビリティ検査サービスをご紹介可能。（オープンパートナー）

※2024年4月1日に施行される改正障害者差別解消法から、Webアクセシビリティに対する「合理的配慮の提供」が義務化されます。



理由 2-2

コーポレートサイトに欲しいものがすべてある

手間のかかる適時開示や財務グラフは、TDnet自動更新へ。

決算説明会資料や決算補足資料も
TDnet登録すれば自動化可能



TDnet 適時開示情報開示サービス
Company Information Disclosure Service

開示情報検索 検索期間 [2015/04/27] ~ [2015/05/27] キーワード検索 [会社名] [業種] [業種]

10件 10件表示/20件表示/30件表示

開示日時	コード	会社名	開示内容	開示種別	上場市場
2015/05/19 18:00	86040	野村	自己株式の取得に係る事項の決定に関するお知らせ	第1	東京
2015/05/19 18:00	86040	野村	取締役の報酬に関するお知らせ	第1	東京
2015/05/18 15:00	86040	野村	ストックオプション（新株予約権）の行使に関するお知らせ	第1	東京
2015/05/18 09:20	86040	野村	子会社に対する株式の取得に関するお知らせ	第1	東京
2015/05/13 16:30	86040	野村	株式の取得に関するお知らせ	第1	東京
2015/05/12 15:00	86040	野村	2015年3月期 決算説明資料（決算会社要約）の公表	第1	東京
2015/04/30 15:00	86040	野村	平成27年度決算 決算説明資料（決算会社要約）の公表	第1	東京
2015/04/30 15:00	86040	野村	2015年3月期の決算結果について	第1	東京
2015/04/30 15:00	86040	野村	剰余金の分配に関するお知らせ	第1	東京
2015/04/30 15:00	86040	野村	ストックオプション（新株予約権）の行使に関するお知らせ	第1	東京

IFRSも標準で対応

TDnet開示後
自動取得



各企業用
TDnet/EDINET
登録情報データベース

1~2分で自動更新



IRトップ「決算発表」エリア



適時開示ニュース



決算短信・有価証券報告書

2019年3月期

- 決算短信（日本基準）（連結） (318KB)
- 決算説明資料 (578KB)
- 第3四半期 決算短信（日本基準）（連結） (589KB)
- 第2四半期 決算短信（日本基準）（連結） (199KB)
- 第2四半期 決算説明資料 (616KB)

財務ハイライト・配当



数表も自動化



理由 2-3

コーポレートサイトに欲しいものがすべてある

開発不要のタイマー付きの承認フロー。

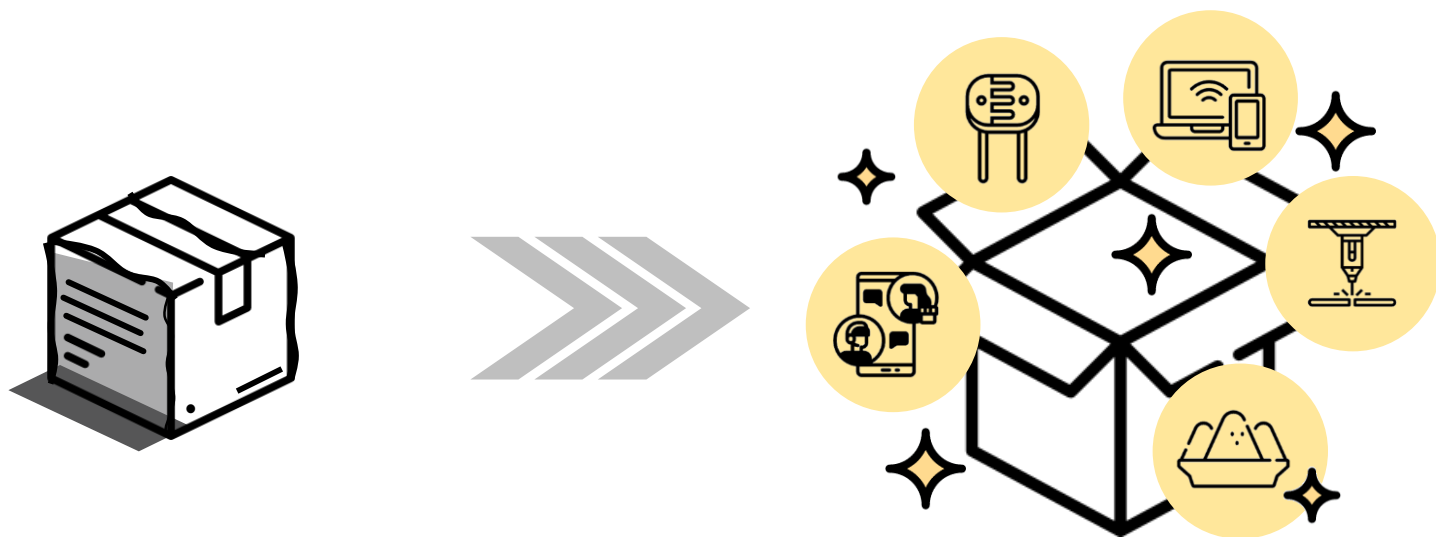




理由 3-1

手持ちコンテンツだけでデジタル営業へステップアップ

製品・サービスを「超」短期でリノベーション。



- 過去の事例&ノウハウが詰まった独自の「3つの製品・サービスモデル」を提供（別紙参照）
- 集客に欠かせないが、Web知識が必要だった「SEO基本対策」を標準装備
- 独自のプロジェクトスキームで、事業部門との共同作業の悩みもスッキリ
- 自由なページ追加&編集で、自社ペースでサイト育成。外部サービスとの連携も可能



理由 3-2

手持ちコンテンツだけでデジタル営業へステップアップ

Webマーケティング、SEO対策にも対応。

デジタル営業に必要な機能をまとめてモデル化

訴求力のあるプロモーション

スライダー | ピックアップバー
| フローディングバナー



PDF・電子ブック
一括アップロード



多様多軸の検索

一押しピックアップ | 市場・産業別 | 用途別 | 素材別
| 型番 | 販売終了 など

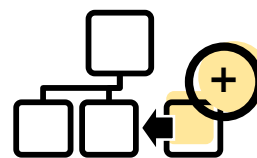


資料請求・お問い合わせ
フォーム



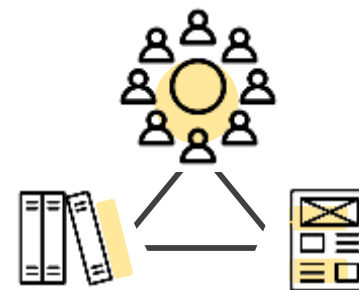
テンプレ&簡単ページ追加

企業毎製品情報フォーマット
| 自動リンク反映



関係者を効果的に巻き込む
プロジェクトスキーム

会議体設定

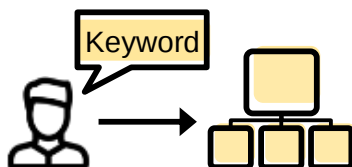


基本設計資料

入稿フォーマット

集客を増やす「SEO基本対策」

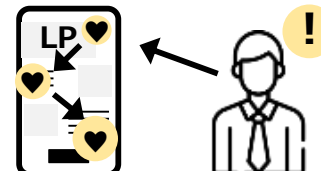
sitemap.xmlの自動生成送信 | Meta&title自動生成
| Javascript&CSSファイル自動圧縮



大規模サイトを一括更新
サイトを丸ごと
エクスポート&インポート



購買意欲を高める
ランディングページ
フォーマット



外部サービス連携

✓ 顧客データ管理 ✓ 来訪企業判明
✓ メルマガ配信 ✓ サイト内検索

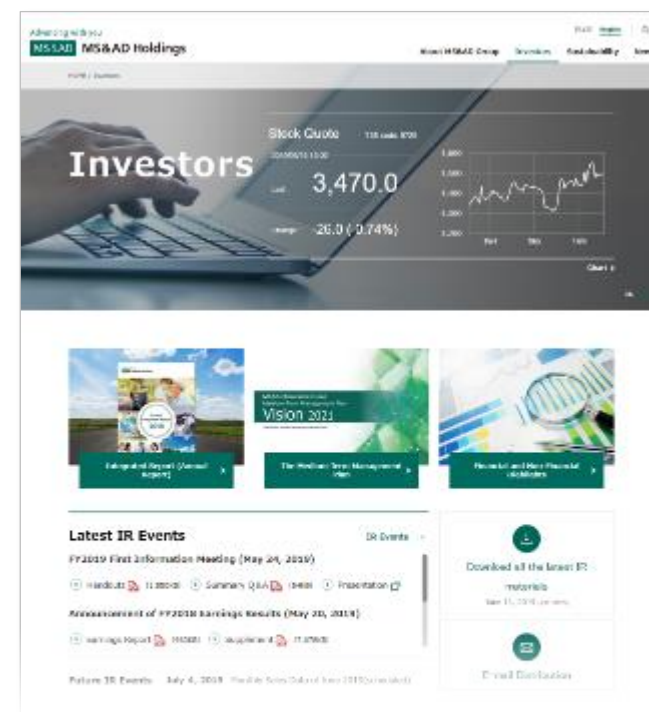




理由 4

デザインもレイアウトも自由自在

デザインは自由。最新トレンドは大胆・シンプル。



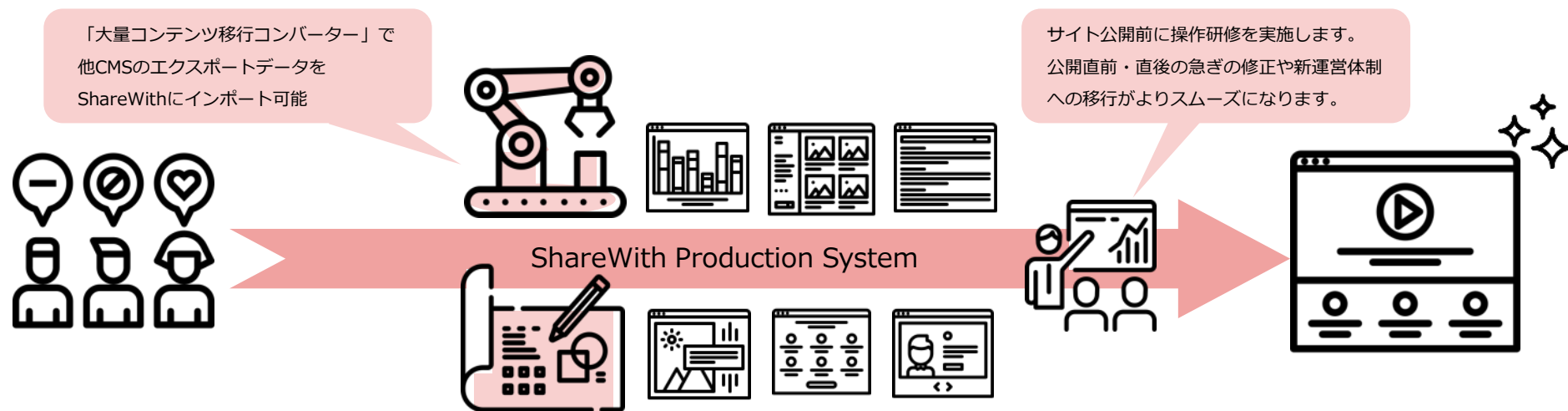
- デザインはコンテンツと別管理のため、コンテンツに依存せず自由に設定
- デザインだけのリニューアルも容易。毎度フルリニューアルする必要なし
- レスポンシブサイト特有の微細なカラム・行間・マージン設定を標準で組み込み



理由 5

圧倒的なスピードで移行・構築

従来手法はムダだらけ。プロジェクト期間を1/2に短縮。



- クラウドの強みを生かし、企業側の負担が大きいインフラ＆仕様検討をショートカット
- 開発元だからできる独自のワークフロー「ShareWith Production System」(後述)で進行
- 「マシンライン（移行系）」と「クリエイティブライン（改修・新規系）」を同時並行させ、構築・チェックを一元化。Web業界で常識とされる構築期間（平均6カ月）を1/2に短縮

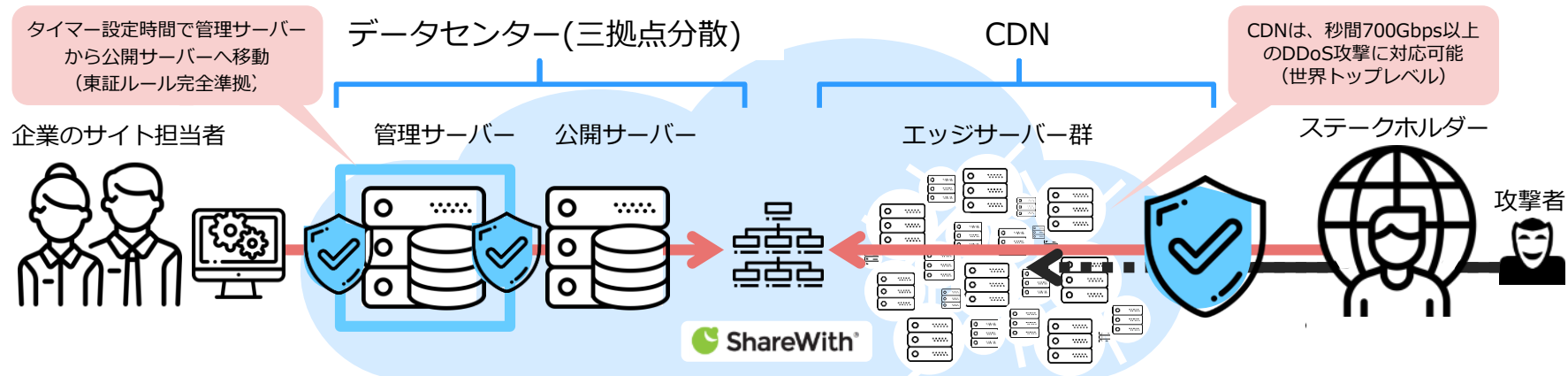


理由 6-1

金融機関からも選ばれる、強靱なクラウドインフラ

セキュリティ対策は「標準」で「最高」レベル。

ShareWithはCDNを標準装備。CDN（Content Delivery Network）とは、グローバルに分散設置されたエッジサーバーを経由してコンテンツを配信するネットワークシステムです。CDNは、大量トラフィックでサーバーダウンを狙うDDoS攻撃を、その膨大なキャパシティで吸収・分散させ、インフラ全体を保護します。

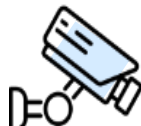


これらも標準で提供

IPアドレス制限



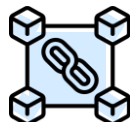
24時間365日監視



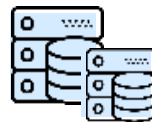
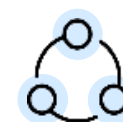
WAF / IPS / IDS



Webサイト改ざん検知



サーバー自動増設

自動バックアップ
(BCP対策)データセンター分散
(BCP対策)

障害復旧対応

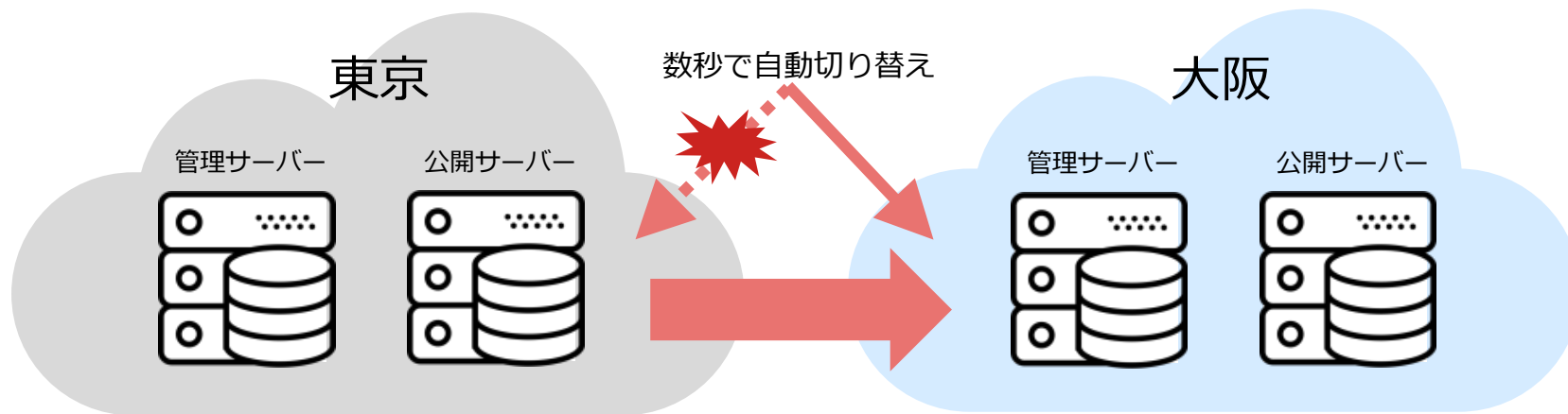




理由 6-2

金融機関からも選ばれる、強靱なクラウドインフラ

ありそうでなかった、災害復旧 (DR) パッケージ。



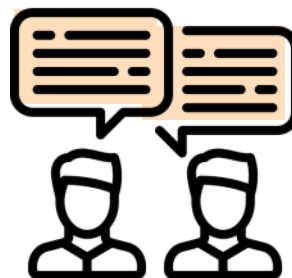
- 企業側でDR構成の仕様検討やメンテナンスは不要。突発的な追加費も発生せず
- 公開サーバーだけではなく、管理サーバーも同期。大規模災害時でも自社完結で情報発信が可能
- 災害復旧フローもパッケージ（DC、同期、自動切替、社内自動通知）、企業側での復旧作業は不要
- DRデータセンターは最高水準のティア4レベル。同時被災リスクの少ない大阪に設置
- 被災時RTO（目標復旧時間）は数秒、RPO（目標復旧時点）は最大1時間前（1時間に1回自動同期）



理由 7

運営チームを支えるサポートデスク

運営チームの強い味方。引き継ぎも安心。

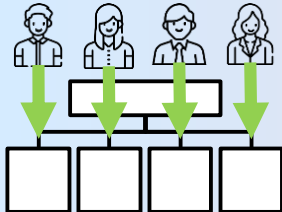
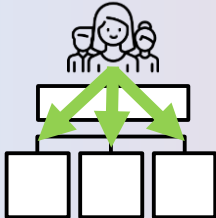
普段使用するPCで行っていただく
操作研修（年1回無償）同じ管理画面を見ながらフォローする
電話＆メールサポートたいていの疑問はこれで解決。
サポートデスクサイトよく更新するページ用
ピンポイント更新マニュアルサイト運営で迷ったら、
ディレクターアドバイスデザイン性の高い箇所は
スポット改修（別途見積）



Webサイト群 統合クラウドプラットフォーム

数十以上あるグループ会社や事業部の多種多様なサイト群を、
現状の運営形態をほぼそのままに、驚くほどのスピードでセキュリティを担保し
たサイト運営プラットフォームにワンストップで
統合することができます。詳しくは公式サイトをご覧ください。

[→https://www.share-with.info/jp/clump.html](https://www.share-with.info/jp/clump.html)

サイト群		A群	B群	C群	D群	
用途 [群型式]		コーポレート(本社)サイト 【 フルCMS 】	グループ各社・部門サイト 【 テンプレ型フルCMS 】	各部門サービスサイト 【 部分CMS+自由度高めHTML 】	LP・プロモーションサイト 【 自由度高めHTML 】	
運営部門		本社管理部門			各事業部門	
運営体制		複数部門で[内製] 	単一部門で[内製] 	単一部門で[内製]+[外注] 	単一部門で[外注] 	
想定導入方式		新規構築・リニューアル				既存移行
サイト・運営	オリジナルデザイン					
	マザーアーキテクチャ					
	CMS (アプリケーション)					
	サポート					
	サーバーストレージ					
インフラ	セキュリティ					
	OS・ミドルウェア					
	サーバー					
	ネットワーク					
	ディザスタリカバリ					

導入プラン

コンパクト

採用・IR・サステナビリティ・
プロモーション等の個別サイト向け

30ページ

※31ページ以上は別途お見積

5 アカウント

初期費用

75万円～

月額費用

12万円～

スタンダード

上場企業・非上場企業
コーポレートサイト向け

100ページ

※101ページ以上は別途お見積
※最大10,000ページまで対応可

10アカウント

初期費用

100万円～（非上場企業）
150万円～（上場企業）

月額費用

14万8千円～（非上場企業）
16万8千円～（上場企業）

レジリエンス

大規模災害対策
（DR:デザスタリカバリ）パッケージ

サーバーインフラを遠隔地に二重化し、
予期せぬ災害等が発生した場合は
自動切替によって、サイト運営を停止
させることなく継続させるプランです。

100ページ

※101ページ以上は別途お見積
※最大10,000ページまで対応可

アカウント無制限

初期費用

280万円～

月額費用

24万8千円～

初期導入サービス	ShareWith初期設定 デザイン設定 レスポンスWebデザイン設定 IRサイトの再構成・アドバイス（必要により） サイトデータ登録作業 レイアウト設定 PDFニュース移行作業（150件まで） ShareWith操作研修 本番公開対応
サーバー・セキュリティ	ShareWithクラウドインフラ利用料 セキュリティメンテナンス サイバー攻撃対策（CDN） システム運用保守 バージョンアップ
サポート	電話・メールによる操作サポート（無制限） サポートサイトの利用 操作マニュアル ディレクター・アドバイス
ライセンス	ShareWithソフトウェアライセンス TDnet/EDINET DBライセンス(スタンダードIRなしプランは除く)

推獎環境



Chromeがあれば大丈夫。Microsoft Edgeも対応。



公開サイト

PC

[OS:Windows10・11] Chrome最新版、Microsoft Edge最新版

スマートフォン

[OS:iOS] Safari最新版 [OS:Android] Chrome最新版

管理サイト

PC

[OS:Windows10・11] Chrome最新版、Microsoft Edge最新版

スマートフォン

非推奨

留意事項

PC Mac Safariの対応について（公開サイト）

- 昨今の最新型ブラウザ（Chrome、FireFox、Edge、Safari等）は、W3Cなどが策定したWeb標準規格群に準拠しており、独自仕様や独自拡張の少ないWebブラウザです（＝モダンブラウザ）。それらブラウザの表示上の差異はかつてほど大きくないため、推奨環境以外のブラウザチェックは実施いたしません。ご了承ください。
- ごくまれにPC Mac SafariのCSS関連のバグ等により、表示が崩れる場合があります。トップページ等の主要ページにおいて、大きな表示崩れや全く意図しない表示になる場合は、発生ベースで部分修正いたします。お気づきになりましたら、お申し出ください。
- なお表示崩れが発生した場合でも、主要ページ以外のPC Mac Safariのブラウザチェックは実施いたしません。ご了承ください。

（ご参考）2022年時点での日本国内でのPC環境におけるMac Safariのシェア率は6～7%

PC Internet Explorer 11（以下IE11）の対応について（公開サイト、管理サイト共通）

- Windows7 IE11はMicrosoft社サポートが2020年1月に終了済、Windows10 IE11は2025年10月に終了予定のため、いずれも対応いたしません。ご了承ください。

推奨環境における貴社独自カスタマイズについて

- 推奨環境であっても、貴社独自にカスタマイズされた希少性の高いブラウザ・システム・プラグイン環境での閲覧は、表示崩れが発生する可能性があります。ご了承ください。

ShareWith お問い合わせ先

野村インベスター・リレーションズ株式会社

ShareWith事業部 マーケティングチーム

「ShareWith 群」担当

E-Mail : sw_marketing@nomura-ir.co.jp

本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。